

令和5年6月27日

SR 茨城県労働保険事務組合 事業主会員 各位
関東地区建設技能者組合 加入者 各位

S R 茨城県労働保険事務組合
理事長 本郷 勝利
関東地区建設技能者組合
組合長 鈴木 正人

S R 茨城県労働保険事務組合が利用する株式会社エムケイシステムの「社労夢」に関して、公式ホームページや一部報道で発表されている通り、同社サーバーが第三者からの不正アクセスによりランサムウェアに感染し、使用できない状態が続いています。エムケイシステムの対応により現在ではサーバーを利用しない形での業務形態が確立しており業務は通常時と同様となっております。

「社労夢」に収集されている情報は、マイナンバー等の特定個人情報は事前の覚書での取り交わしの通り取り扱っておりませんが、個人と紐づける可能性がある情報である、事業主会員各位の事業所情報、特別加入者情報、雇用保険の事業所の情報等が登録されております。6月9日（金）に株式会社エムケイシステムのホームページ、「第三者によるランサムウェア感染被害への対応状況のお知らせ」によれば、現時点で情報流出の事実は確認されていないが、流出の恐れの可能性を考慮し、6月8日（木）に個人情報保護委員会への報告完了と発表されています。

S R 茨城県労働保険事務組合においても、6月27日（火）に個人情報保護委員会へ報告をいたしました。個人情報保護委員会への報告は個人情報保護のガイドラインに則り、S R 茨城県労働保険事務組合、関東地区建設技能者組合のみの報告で完了となりますので、各事業主会員及び関東地区建設技能者組合の加入者様各自については報告の必要はありません。

会員の皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けいたしますが、今後ともエムケイシステム、行政機関、関係団体等から情報収集等を続けてまいります。